

— 美しい水を

未来の子どもたちにつなぐために —

【ゆめおりプランでの位置づけ】

4編1章2節 安全で安心なまちづくり (水の安定供給と有効利用)

3節 快適でうるおいのあるまちづくり (市内の全戸水洗化)

6編1章2節 良好な生活環境の確保 (各種法律・条例に基づく規制・指導)

2章2節 水辺環境の整備(親水性に富む河川・水路整備/湧水及びその周辺環境保全)

【個別計画の状況】

水循環計画(計画年度:平成22年から平成32年)

平成20年度・21年度の2年間をかけ、市民・事業者等からなる八王子市水循環計画検討会で検討、環境審議会からの答申を踏まえて作成。

【本日の説明項目】

健全な水循環系再生に向けた取組

～ 水循環計画の推進で「八王子・水のまちづくり」を実現 ～

水循環計画

■ 計画策定の趣旨

高度経済成長期以降の都市化により雨水の不浸透域が拡大、森林の荒廃や農地の減少などで地下水のかん養機能を弱めました。その影響で、湧水の枯渇や「昔より河川の水が少なくなった」と言われるような状況を生み出し、豪雨時には地表面の流出量が増加し、都市型水害が起こりやすくなっています。

そこで、八王子市では、衰えの見られる水循環機能の再生を、市民・事業者・市が一丸となって取り組み、次世代に良好な水環境を受け継いでいく計画を策定しました。

水循環の現状と課題



■ 計画の基本理念と水循環の将来像

「環境」「利水」「治水」の3つの視点が果たす水の機能を、適切なバランスをとりながら、互いに良好な状態を目指すことで、健全な水循環系をつくっていきます。

基本理念

人と水との良き環をつくり
次世代へ水の恵みをつなげていく

■ 健全な水循環系のイメージ

「環境」みどり豊かな大地と豊かで清らかな水の流れが確保されています。

「利水」水を大切にする心が育ち、水をいかした地域づくりが進んでいます。

「治水」災害に強い、安全・安心なまちづくりが進んでいます。

奥山・里山・谷戸では...

- たくさんの生きものが生息する
- きれいな水が湧き出している
- 森林は手入れされている
- かん養機能や治水機能が高まっている
- 田んぼやため池が利用されている

水路・河川では...

- きれいな水が流れている
- 生きものが生息している
- 親しめる水路・川
- はん蓋しない



市街地周辺では...

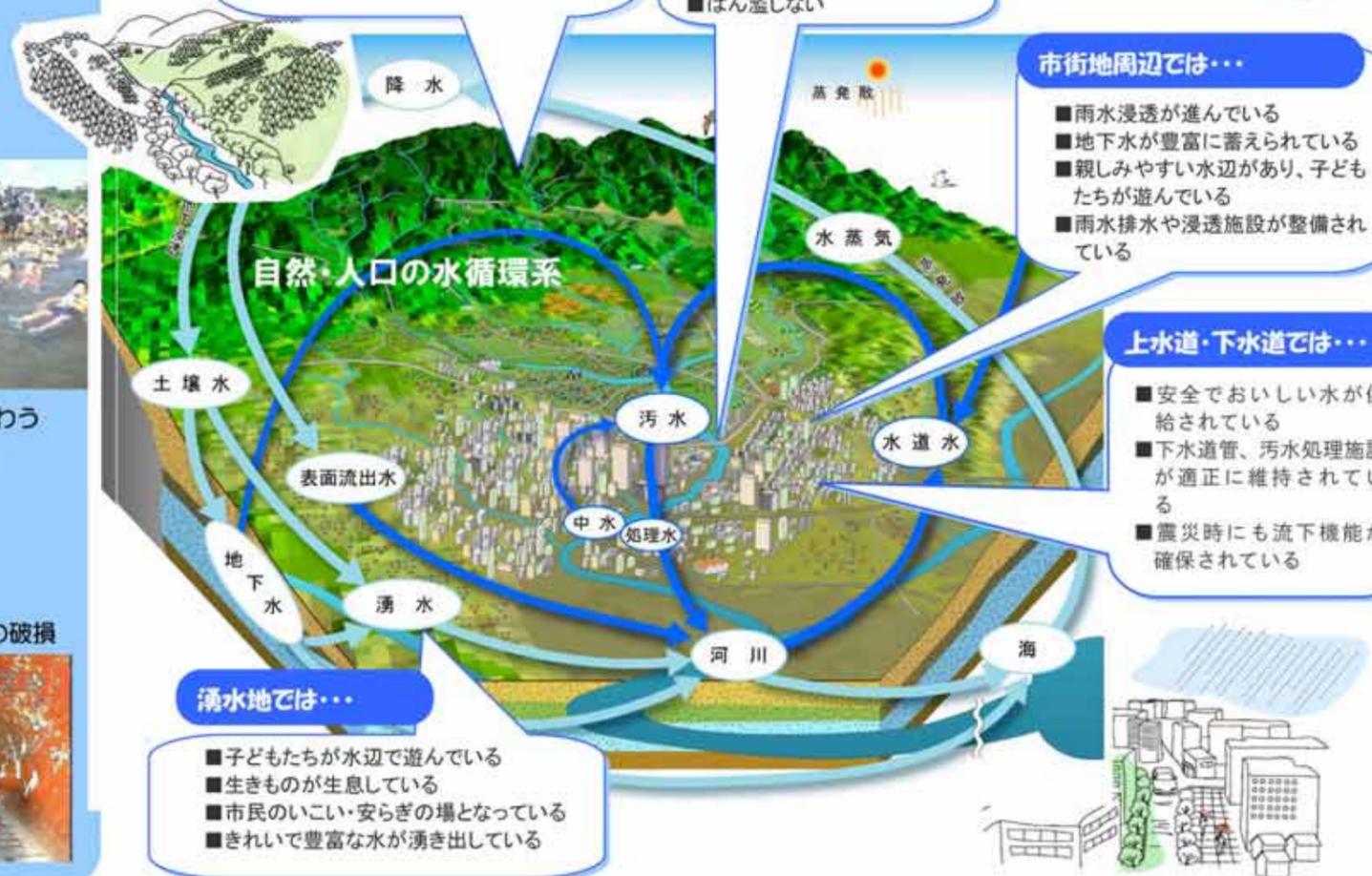
- 雨水浸透が進んでいる
- 地下水が豊富に蓄えられている
- 親しみやすい水辺があり、子どもたちが遊んでいる
- 雨水排水や浸透施設が整備されている

上水道・下水道では...

- 安全でおいしい水が供給されている
- 下水道管、汚水処理施設が適正に維持されている
- 震災時にも流下機能が確保されている

湧水地では...

- 子どもたちが水辺で遊んでいる
- 生きものが生息している
- 市民のいこい・安らぎの場となっている
- きれいで豊富な水が湧き出している



■健全な水循環系再生の基本方針と取り組み

現在の八王子市が抱える水を取り巻く課題を解決していくために、基本理念“人と水との良き環をつくり 次世代へ水の恵みをつなげていく”を踏まえ、「環境」「利水」「治水」の3つの視点のバランスをとりながら魅力のあるまちづくりに取り組む「八王子・水のまちづくり」を基本的考え方として、健全な水循環系の再生をめざします。この基本的考え方のもと、方向性となる3つの方針を次のように掲げます。

基本的考え方「八王子・水のまちづくり」

方針1：健全な水循環系再生の5つの行動の推進

方針2：水循環に係るライフラインの整備

方針3：『身近な水辺の復活10年プロジェクト』

～八王子・水のまちづくりモデル事業の推進～



現状と課題

1. 地下水のかん養と河川水量の確保
2. 子どもたちでにぎわう清流の復活
3. 生物多様性の保全
4. 水辺を通じた地域づくりと人づくり
5. 急務となっている豪雨対策と上下水道の耐震化

方針1 5つの行動の推進 (計画期間目標)

雨水を浸透させる
(湧水に豊かな水量を取り戻す)

きれいな水を川に戻す
(泳げる水質を実現する)

生きものの棲む水辺を育てる
(きれいな水に棲む生きものを増やす)

水を上手に使う
(水資源を大切にする人を増やす)

水を治める
(床上浸水ゼロ)

方針3 身近な水辺の復活10年プロジェクト ～八王子・水のまちづくりモデル事業～

◎八王子駅南口周辺水のまちプロジェクト～六本杉公園とその周辺整備～

◎中野山王地区水のまちプロジェクト～子安神社湧水を起点とした水路とその周辺整備～

◎叶谷榎池湧水を起点とした水路と水のまちプロジェクト

◎湧水めぐり水のまちプロジェクト(8つの湧水の魅力発見事業)

◎石川東公園周辺水のまちプロジェクト

◎川口川上流域谷戸と水路の生きものプロジェクト

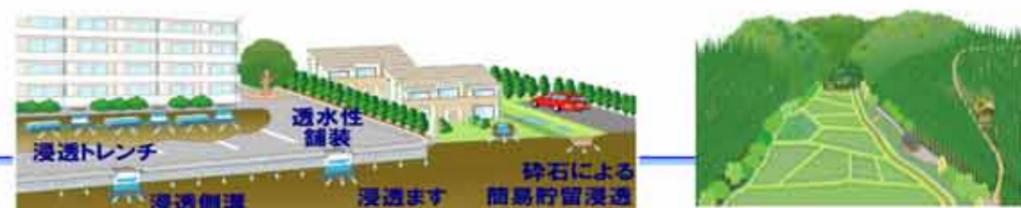
方針2.水循環に係るライフラインの整備

『八王子・水のまちづくり』の施策体系

■健全な水循環系再生の5つの行動の推進(方針1)

1. 雨水を浸透させる

- ◎河川水や湧水に繋がる地下水のかん養のため市街地・宅地で雨水浸透事業を促進します。
- ◎きれいな水が湧き出す水源域の保全に取り組みます。



2. きれいな水を川に戻す

- ◎さらなるきれいな河川を目指し、公共下水道への接続促進、浄化槽維持管理指導の徹底、市設置型浄化槽の整備促進と維持管理、市民への啓発活動などを推進します。



3. 生きものの棲む水辺を育てる

- ◎多様な生きものが生息できるように、自然に配慮した水辺づくりに取り組みます。
- ◎多様な動植物が棲む環境を保全するため、生きものの生息状況の把握や水辺地の調査を行います。

4. 水を上手に使う

- ◎環境学習拠点をづくり、身近な水辺で自然体験活動を行うことなどで、水資源を大切にする心を育み、ふる里意識を醸成します。そして持続可能な社会の構築に繋がる人づくり地域づくりを進めます。
- ◎身近な水辺を守り、生活環境を快適なものとするために、「水辺の水護り制度」を創設します。
- ◎雨水の有効利用を進めます。



5. 水を治める

- ◎水害に強いまちをつくるため、市と流域の住民が一丸となって取り組む総合的な治水対策事業を推進し、市内全域において浸水被害をなくす取り組みを進めます。



■ 水循環に係るライフラインの整備(方針2)

1. 安全でおいしい水の安定供給事業

水道の安定供給を一層向上させることをめざし、これまで携わってきた経験をいかし「より市民の立場に立って」「より市民のためになるように」、東京都と連携を保ちながら、災害時に強い、よりよい生活環境づくりに努めています。



2. 公共下水道の耐震化・長寿命化対策事業

公共下水道の整備が開始されて50年以上が経過し、老朽管路の破損による道路陥没が懸念されています。そこで、経営基盤を強化しつつ、適正な維持管理・地震発生時の機能保持を着実に進め、安全で安心な暮らしを実現し、さらなる良好な環境の創造をめざしていきます。



老朽化により下水道管内に侵入水が流入しています。

3. 北野衛生処理センターの再構築

施設の縮小計画において、平成23年度からのし尿処理は下水処理場への直接投入によることとし、し尿処理センターは、その前処理のための施設に改修します。

■ 着実な計画推進のために

- ◆ 市民・事業者・市の協働による取り組みと環境推進会議での進捗管理
- ◆ モデル事業による水循環系再生の取り組みの一層の推進
- ◆ 取り組みごとのスケジュール設定

■ 身近な水辺の復活10年プロジェクト(方針3)

～八王子・水のまちづくりモデル事業の推進～

身近な水辺の復活で、地域の魅力を高め、健全な水循環系再生の取り組みを一層推進するためのモデル事業として、地域との協働を進める『身近な水辺の復活10年プロジェクト』を展開します。

<湧水めぐり水のまちプロジェクト> ～8つの湧水の魅力発見事業～

「八王子湧水ネットワークス構想」で取り上げた市街地周辺の8つの湧水の活用に取り組みます。

<叶谷榎池湧水を起点とした水路と水のまちプロジェクト>



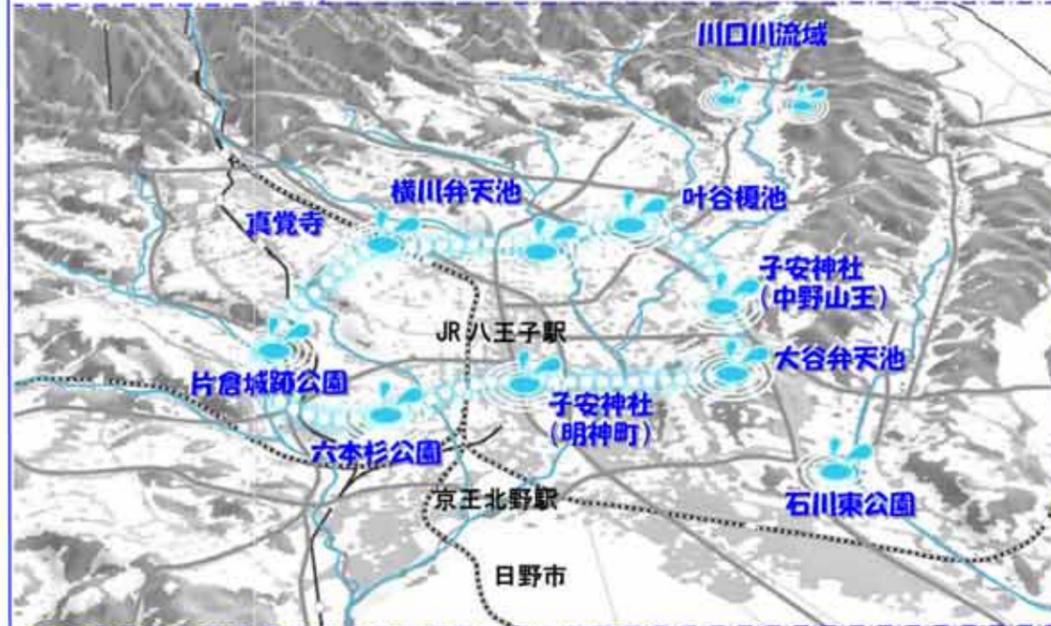
叶谷榎池湧水は、東京都の名湧水のひとつです。池から流れる水路の活用を図り、横川弁天池や泉町湧水群の水路と一体となった水辺のいこいの空間づくりをめざします。

<中野山王地区水のまちプロジェクト> ～子安神社湧水を起点とした水路とその周辺整備～

子安神社湧水は、東京都の名湧水のひとつで、市内で随一の水量を誇ります。



子安神社湧水は、東京都の名湧水のひとつで、市内で随一の水量を誇ります。



<川口川上流域谷戸と水路の生きものプロジェクト>

川口川流域において、谷戸の水田や湿地の再生で地下水かん養機能の回復・生物多様性の保全を図り、川口川の水量確保や谷戸や水路を活用したまちづくりに取り組みます。



<石川東公園周辺水のまちプロジェクト>

石川東公園湧水の保全と活用を図り、加住丘陵や谷地川など地域の緑地や水辺が連続性をもったまちづくりと谷地川の水量確保に取り組みます。



<八王子駅南口周辺水のまちプロジェクト> ～六本杉公園とその周辺整備～

六本杉公園の湧水は、東京都の名湧水のひとつです。六本杉公園湧水の保全と活用によって、JR八王子駅南口周辺のまちの魅力を高める取り組みを展開します。

